

こんにちは 学部3年バイオ・医工学コースのN.O.と申します。

この度は、2018年度英語プレゼンテーションにて Best Presentation Award という身に余る賞をいただき、ありがとうございました。

プレゼンテーションの準備・発表にあたって、常に客観的な視点をもつことに留意しました。例えば、自分は授業で習った知識があるが聴者はその前提知識がないかもしれないですし、自分が話したい内容は聴者にとってどうでもいいことかもしれません。気をつけることは話す内容に限ったことでなく、論理展開、話し方(スピード・ポーズ・ストレスなど)、使う単語、パワーポイントのビジュアルなど多岐にわたると思いました。論旨を的確に伝えることがゴールであるプレゼンテーションにおいて、発表を俯瞰的にみることは最も重要であると思います。さらに、この客観視する作業を通して、自分が浅はかな理解しかしていない部分も浮きぼりになりました。

学部3年にもなると、英語の授業は無くなり、自身の英語の実力が衰えていることに気がつきました。やはり、普段使わない知識はすたれていくと痛感したので、日頃から英語をアウトプットする機会は多くもちつづけたいです。

このような機会をいただき、ありがとうございました。
フィードバックを通して、今後の糧にしていきます。

2018/12/23

学部3年 N.O.